

新型コロナウイルス感染症対策チェックシート(確認書)

催物(イベント等)を開催する際は、特に以下の感染防止対策を講じる必要があります。(内容確認の上、してください。)

【基本的な感染防止】

大ホール、小ホール、会議室等共通

- イベント開催時に必要となる感染防止対策をホームページ・SNS 等で公表する。
- 発熱等の症状がある者のイベント参加の自粛の呼びかけ。
- イベント会場におけるイベント参加者間の適切な距離を確保する。
- イベントで感染者が発生した際の参加者への注意喚起。
- 入場時等に検温を実施し、発熱等の症状のある方の入場を制限する。
- 開催前に、参加者に接触確認アプリ「COCOA」のインストールを呼びかける。(アプリのQRコードを入口に掲示すること等)
- 参加者及びスタッフのマスク着用を推奨する(熱中症等の対策が必要な場合を除く)。
- 参加者及びスタッフのこまめな手洗い・手指消毒を推奨する。
- 入退場時、休憩時間や待合場所等を含め、三密(密集、密接、密閉)の環境を作らないよう徹底する。(入場口、トイレ、喫煙所等の密集の回避)
- 受付及び会場内では、人と人との距離(できるだけ 1m)を確保する。
- 休憩時間にドアを開放するなど十分な換気を行う。
- 飲食中以外のマスク着用の推奨等、飲食による感染防止を徹底する(飲食を認めているエリア内に限る)。
- 「新型コロナウイルス感染症対策チェックシート(確認書)」をイベント終了より 1 年間保管する。

大ホールのみ

- 出演者やスタッフによる、練習時・本番時における感染対策に加え、健康管理や必要に応じた検査等の実施。
- 手指消毒設備を設置する(出入口、受付、会場内、スタッフルーム等)。
- 主催者側によるイベント会場内(トイレは除く)の消毒を実施する。
- 入退場時やトイレ等の共用部におけるイベント参加者の適切な距離を確保する。
- 休憩スペース、楽屋、控室等についても、三密とならないよう徹底する。
- 舞台と客席との適切な距離の確保など、出演者やスタッフから参加者に感染させないための対策の実施。
※大ホール舞台上で緞帳より客席側に立つ場合、2mの確保ができないため、必要に応じて最前列を空ける。
- 上記のほか、主催者及び施設事業者が属する業種における感染拡大防止のための業種別ガイドライン等に則した感染防止策を徹底する。

●利用日	_____
●利用施設	_____
●主催者名	_____
●記入日	_____ 年 _____ 月 _____ 日
●記入者	_____

※今後の感染状況を踏まえ、逐次見直すことがありますのでご留意ください。

ももち文化センター(2022.9.10 更新)